

令和2年度 道徳教育の全体計画

静岡県伊東市立大池小学校

国の教育施策口
教育基本法 学校教育法 学習指導要領
静岡県の教育施策
有徳の人づくりアクションプラン
伊東市の教育施策
ITO学校改善プラン

学校の教育目標
本気で学び 思いやりのある子
校区小中学校・地域が連携して育てる門野の子
・夢や目標をもち、困難を乗り越える逞しさを持った子 ・関わり合いの中で認め合い、互いに高め合おうと積極的に活動する子 ・生命の尊さを理解し、かけがえのない生命を尊重する子

生徒児童の実態
・将来の夢や目標を持っている子供が多い。 ・達成感を味わった経験のある子供が多い。 ・協力して取り組むことに喜びを感じる。 ・自己肯定感の確かさが学年により差がある。 ・低学年ほど失敗を恐れない逞しさがある。

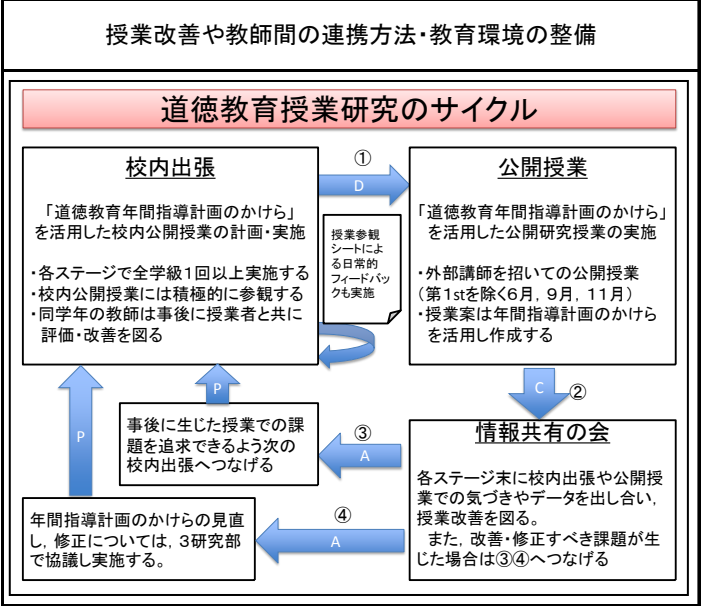
各教科における道徳教育の指導計画	
国語	・豊かな言語能力と伝え合う力を高める。 ・思考力や想像力を養い、豊かな心と感動する心を育てる。
社会	・地域社会の一員として自覚と地域社会に対する誇りと愛情を養う。 ・我が国の国土と歴史に対する愛情や世界の国々の人々と共に生きていこうとする態度を育てる。
算数	・見通しをもち、筋道を立てて考える力を養い、根気強く解決したり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。
理科	・栽培や飼育などの体験活動を通して自然を愛する心情を育てる。
音楽	・音楽活動を通して、音楽を愛する心と感性を育て、豊かな情操を育む。
図工	・創造活動や鑑賞活動で、自分らしさを発揮して表現する喜びを体感し、友達や美しい作品との出会いを通して、豊かな情操や他者を尊重する心を育てる。
保健・体育	・健康、安全に留意して運動に親しもうとする態度を養う。 ・めあてをもち、互いに協力し合いながら、公正に、粘り強く取り組もうとする態度を養う。
家庭	・家族の一員としての自覚と責任を感じる心を育成し、家族を大切に思ったり、すすんで家族のために役立つとうとする心情を育てる。
外国語活動	積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 ・日本人としての自覚をもって、世界の人々と親善を深めようとする態度を育てる。
生活	・身近な人や社会、自然と関わる体験的活動を通して、生活上必要な習慣や技能を身に付け、自立への基礎を養う。

道徳教育の重点目標
粘り強さを培い、自己肯定感を育む
重点内容項目
A項目 希望と勇氣 努力と強い意志 B項目 相互理解・寛容
各学年の重点目標
低学年 中学年 高学年
日々、前に進む子
自分のよさを知り、目標をもてる子の育成 目標への道筋を考える子の育成 強い意志をもち粘り強く目標に向かう子の育成

特別活動における道徳教育の指導計画	
学級活動	(1)との関連 ・自発的、自治的な活動によって、望ましい人間関係の形成やよりよい生活づくりに参画する態度を養う。 (2) (3)との関連 ・自らの生活をふり振り返り、自己の目標を定め、粘り強く取り組み、よりよい生活態度を身に付けようとする態度を養う。
児童会活動	・異年齢の児童が学校におけるよりよい生活を築くために、協力して解決していく自発的、自治的な活動を通して、異年齢によるよりよい人間関係の形成やよりよい学校生活づくりに参画する態度を養う。 ・「あいさつ」「そうじ」「やさしさ」の3つのじまんづくりへの取り組み。 ・他学年との遊びや活動を通して、思いやりの心や協力する心を養う。
学校行事	・自然の中での集団宿泊活動やボランティア精神を養う活動、幼児、高齢者や障害のある人々などとの触れ合いや文化や芸術に親しむ体験を通して、よりよい人間関係の形成、自立的態度、心身の健康、協力、責任、公德心、勤労、社会奉仕などに関わる道徳性を養う。

総合的な学習の時間における道徳教育の指導計画
・かかわりを通して自ら課題意識をもち考え、学び、解決し、表現する力を育てる。 ・学んだことを活用し、自分のよさを生かし、将来社会の一員としての自己の生き方を考える資質を養う。

道徳科の指導の充実
○質的転換(考え議論する道徳へ) ・価値の明確化 ・年間指導計画のかけらを活用した授業づくり ・問い返しの発問の準備 ・中心発問の黄色囲み(3校共通) ・ワークシートで児童の変容を把握 ・振り返りの時間の確保(3校共通) ・ネームプレートの活用(3校共通) ○量的確保(年間35単位時間確保) ・教員相互の観察を生かした計画的な公開授業 ・道徳回数の板書の徹底(3校共通) ・ワークシートの色別記録(3校共通)



その他の教育活動における道徳教育の方針
【人権教育の推進】 ・各学期初めに人権集会を行い、全校の目標を確認し、共通理解を促す。 ・人権集会後に、各学期の目標に準じた価値について指導する。 【互いのよさを称揚し合うことを習慣化する実践】 ・朝の会や帰りの会でのよいこと見つけ ・各学年、全校の掲示の充実

生徒指導における道徳教育の指導計画
・望ましい人間関係づくり(人間関係づくりプログラムの実践) ・言語寛容の改善、充実(ふわっと言葉の推奨) ・子どものよさやがんばりを認める掲示

家庭、地域社会、関係機関との連携の方針
・授業参観での道徳科授業の実践と、懇談会での話題提起 ・道徳の教科書の事前音読 ・子育て講演会 ・学校だよりや学年だよりによるお便りでの広報。 ・市民一斉あいさつ運動を通じた、地域との連携

教科等研究部
重点内容項目を意識した系統的な指導
教科等の連携を重視した教育課程

授業研究部
考え議論する道徳への授業改善
認め励まし、良さを実感する振り返り

連携研究部
道徳実践の場としての特別活動
校区小中学校・地域との連携